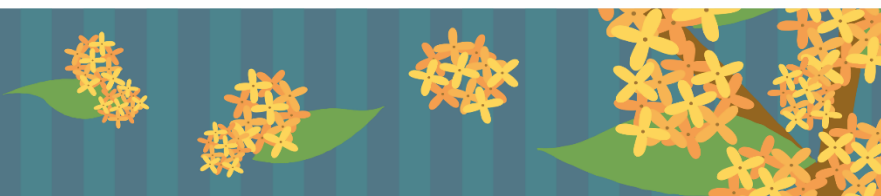


催し物のお知らせ

10 2026 年
October



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5 ● ● ●	6	7	8	9	10
11	12	13 ● ● ●	14	15	16	17
18	19 ● ● ●	20	21	22	23	24
25	26 ● ● ●	27	28	29	30	31

博物館休館日● 史料館休館日● 考古館休館日●

八ヶ岳総合博物館 ☎0266-73-0300 fax0266-72-6119

休館日 10月5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)



八ヶ岳総合博物館 定例イベント

博物館の講座・イベントのお申込みは、9月20日(日)から電話で受け付けします。

さきおりでランチョンマット 【要申込】

昔ながらの高機でランチョンマットを織ることができます

- ◆ 日 時 10月10日(土)・11(日)
- ◆ 時 間 10:00~11:30
- ◆ 講 師 博物館はたおりボランティアねじばな
- ◆ 対 象 小学校高学年以上 ◆ 定 員 各回6名 ◆ 参加費 500円+通常入館料

プラネタリウム一般投影 【要予約】

10月のテーマ 「ガイア衛星が描く宇宙」

- ◆ 日 時 土・日・祝日
- ◆ 時 間 ①10:30～ ②13:30～
- ◆ 定 員 各回8名
- ◆ 参加費 通常入館料

※休止する事があります。予約時にお確かめください。



星空観望会 【要申込】

季節の星座探訪や大型天体望遠鏡による惑星・星団などの天体の観察を行います

- ◆ 日 時 10月31日(土) 19:00～20:30
- ◆ 定 員 20名
- ◆ 参加費 通常入館料
- ◆ 場 所 北部中学校天体ドーム(北部生涯学習センター)
雨天・曇天の場合は中止します。
- ◆ 参加料 無料



昼の星を見る会 【要申込】

望遠鏡を使った天体観察を行います

- ◆ 日 時 10月11日(日) 10:00～11:00
- ◆ 場 所 北部中学校天体ドーム(北部生涯学習センター)
- ◆ 定 員 20名 ◆ 参加費 無料
- ◆ その他 雨天・曇天の場合は中止します。

博物館で星空観望会 & 望遠鏡相談会 【要申込】

望遠鏡を使った天体観察を行います

- ◆ 日 時 10月17日(土) 19:00～20:30
- ◆ 場 所 八ヶ岳総合博物館
- ◆ 定 員 20名 ◆ 参加費 無料
- ◆ その他 雨天・曇天の場合は室内で星・宇宙のお話しをします。

ワクワク科学工作 【要申込】

ロボットハンドを作ろう

- ◆ 日 時 10月18日(日)10:00～11:30
- ◆ 場 所 八ヶ岳総合博物館
- ◆ 講 師 実験工作グループ
- ◆ 対 象 小学生
- ◆ 定 員 16名
- ◆ 料 金 300円 (要申込)



八ヶ岳総合博物館 イベント

植物観察会 【要申込】

- ◆ 日 時 10月10日(土) 8:30~12:00
 - ◆ 場 所 吉田山
 - ◆ 定 員 20名
 - ◆ 参加費 無料
 - ◆ 持ち物 飲み物、雨具、歩きやすい服装
- ※雨の場合は中止

守矢史料館周辺を歩く 一前宮・安国寺編一 【要申込】

- ◆ 日 時 10月12日(月・祝) 9:00~12:00
- ◆ 内 容 諏訪大社上社前宮周辺、安国寺区を歩く
- ◆ 持ち物 飲み物、雨具、歩きやすい服装
- ◆ 参加費 無料
- ◆ 定 員 20名

茅野市の民話をめぐるバスツアー 【要申込】

- ◆ 日 時 10月4日(日) 8:30~12:00
- ◆ 場 所 八ヶ岳総合博物館
- ◆ 内 容 市内各所をバスでめぐり、「かたり」を聴くツアーです
- ◆ 持ち物 飲み物、雨具、歩きやすい服装
- ◆ 参加費 500円(バス代含む)
- ◆ 定 員 15名

古文書相談会 【要申込】

皆さんの古文書学習における疑問・質問などにお答えします。鑑定等はいりません。

- ◆ 日 時 10月25日(日)
- ◆ 時 間 10:30~12:00
- ◆ 講 師 学芸員
- ◆ 場 所 八ヶ岳総合博物館



第38回 研究・創意工夫展
会期 10月24日(土)～11月23日(月・祝)

茅野市内の小・中学生が行った自由研究や図画工作を展示します。
優秀作品は11/23の表彰式で市長・教育長・博物館館長から表彰
されます。

◆ 料金 通常入館料



神長官守矢史料館 ☎0266-73-7567

休館日 10月5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)



神長官守矢史料館



神長官守矢史料館 企画展
「諏訪と京都」

開催中～10月12日(月・祝)

守矢文書には、室町幕府・公家と交わした書状や神長官が京都を訪れた記録が残されています。なかでも『守矢満実書状案』『左近将監某書状』などからは室町時代の上原氏や京都系諏訪氏との交流関係を読み取ることができます。また、『西京日記』は幕末の京都滞在中の行動や訪問先が細かく記された史料として注目され、諏訪と京都を結ぶ意外なつながりもうかがえます。本展では、古文書からたどる諏訪と京都との歴史的つながりについてご紹介します。



TOGARIISHI MUSEUM OF
JOMON ARCHAEOLOGY

尖石縄文考古館 イベント

縄文教室⑤黒曜石で矢じりをつくってみよう

黒曜石を使って「矢じり」作りに挑戦する講座です。

- ◆日 時 11月1日(日) 10:00~15:30
- ◆場 所 尖石縄文考古館
- ◆講 師 尖石縄文考古館職員
- ◆定 員 10名(申込多数の先着順)
- ◆対 象 小学校4年生以上(小学生は原則として保護者がサポート)
- ◆受講料 1,500円
- ◆持ち物 昼食、軍手、フェイスタオル、受講料
- ◆申込み 10月18日(日)午後5時までにメールでお申し込みください。

縄文ゼミナール「土偶が終わるとき」

令和8年に出土40周年を迎える国宝「土偶」(縄文のビーナス)に関する内容を中心に、土偶や旧石器時代のヴィーナス像について講義形式で開催します。

- ◆日 時 10月31日(土) 13:30~15:00
- ◆場 所 尖石縄文考古館 (ガイダンスルーム)
- ◆講 師 設楽 博己氏(東京大学名誉教授)
- ◆定 員 80名
- ◆対 象 高校生以上
- ◆受講料 無料(ただし資料代として100円いただきます)
- ◆申込み 不要

